久米島で手続き可能に 雇用保険受給資格決定業務

3月22日、ハローワーク那覇と久米島町が、住民の時間や費用の 負担軽減を目的とした「雇用保険受給資格決定システムを活用した 受給資格決定業務に係る協定締結式」を行いました。これまで雇 用保険の失業手当受給を希望する離職者については、初回の手続 きは必ずハローワーク那覇 (那覇市) まで赴く必要がありましたが、 本協定の締結により、久米島町に居住する方の雇用保険受給手続 きは役場備え付けの端末を利用して遠隔で手続きが行えるようにな り、ハローワークへの来所が不要となります。





久米島紬後継者育成事業 卒所式

久米島紬の技術や文化の継承を目的に実施された「令 和2年度 久米島紬後継者育成事業 | の卒所式が3月22 日に行われ、今年度研修生の5名に修了証書が授与され ました。久米島紬事業協同組合の松元徹理事長は「これ からも更なる技術向上に励み、久米島紬の継承を担う織 子になって下さい」と激励しました。「久米島紬後継者育 成事業」は、本年度も実施される予定で、久米島紬事業 協同組合では受講生を募集しています。

島ふ~ど大会最優秀賞受賞

アグリット久米島

3月24日、農業生産法人アグリット久米島(山里いずみ 取締役)が大田町長を訪れ、県主催の「島ふ~どグランプ リ2021 | の受賞を報告しました。この賞は、県産食材を使っ た加工品の味を競う大会で、ピパーツ(ヒハツモドキ)とシー クワーサーを使用した「完熟シークワーサー島胡椒」が最 優秀賞に選ばれました。山里いずみ取締役は「調味料とし て人気の柚子胡椒をイメージして作った。刺身や唐揚げ、 沖縄そばの薬味として使うのがおすすめ」と話しました。





県工芸士認定 新垣三味線店 新垣氏

3月29日、新垣三味線店の新垣清昂氏が大田町長 を訪れ、県工芸士認定の報告をしました。沖縄県工芸 士は、伝統工芸品の製造に10年以上従事している県 民で、高度な技術や知識などを有し、後継者の指導や 育成に協力できる人を知事が認定していて、3月25 日に沖縄県庁で授与式が行われました。新垣氏は「と ても光栄だ」と喜びを述べました。